

工 事 写 真 集

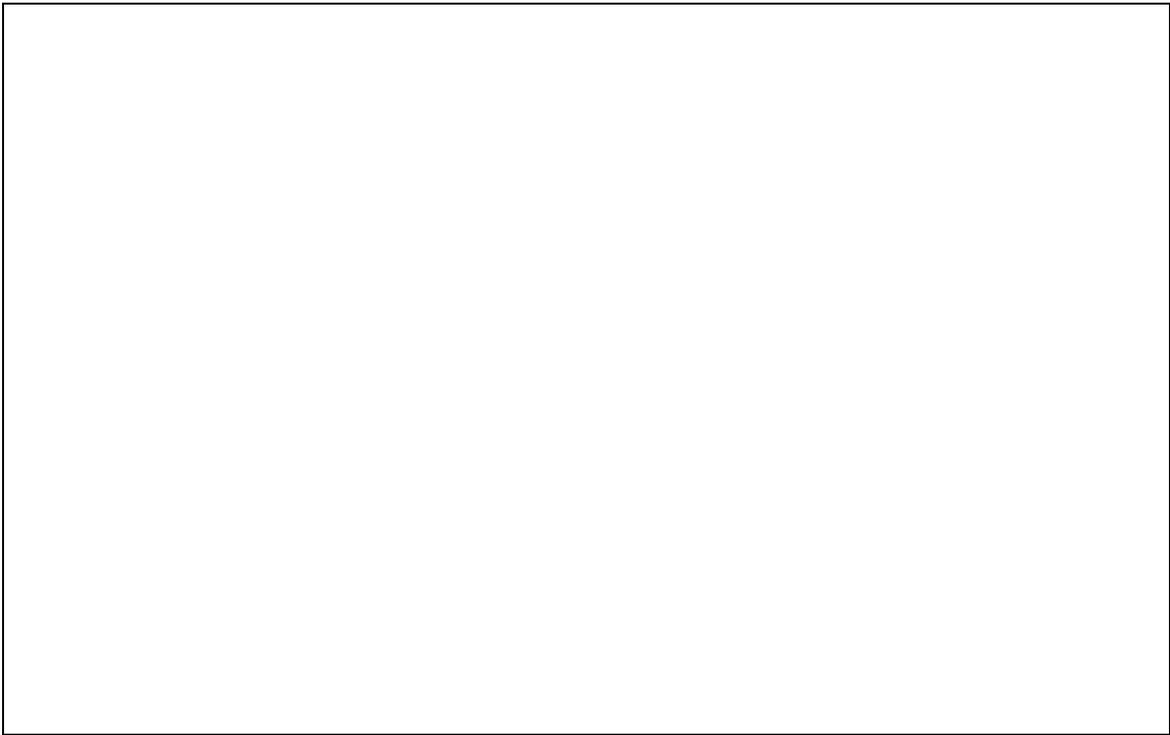
現 場 名 _____

設 置 場 所 _____

事業完了年月日 _____

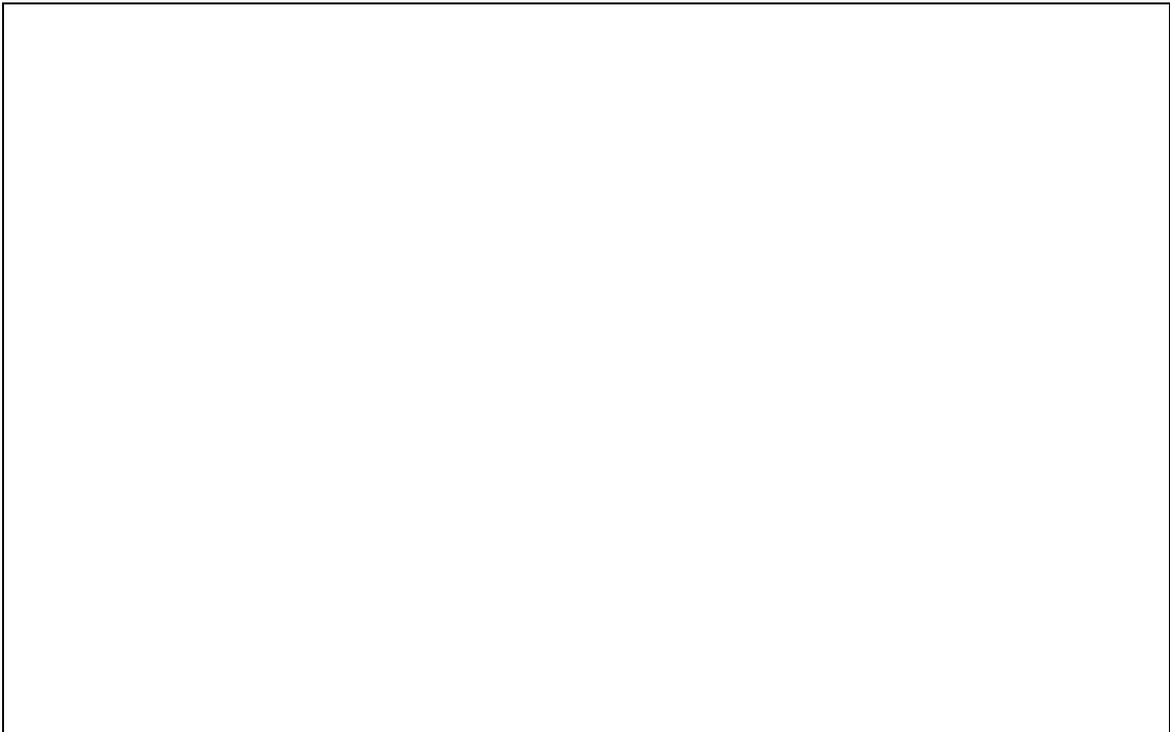
写真（1）着工前（浄化槽設備士が標識版・黒板をもっているところ）

※施工位置及び全景が把握できるもの。



写真（2）掘削完了

※幅・長さ・深さがスタッフ等で確認できるもの。



写真（3） 栗石基礎（目潰し材料投入後、機械転圧状態・スケールを入れること）

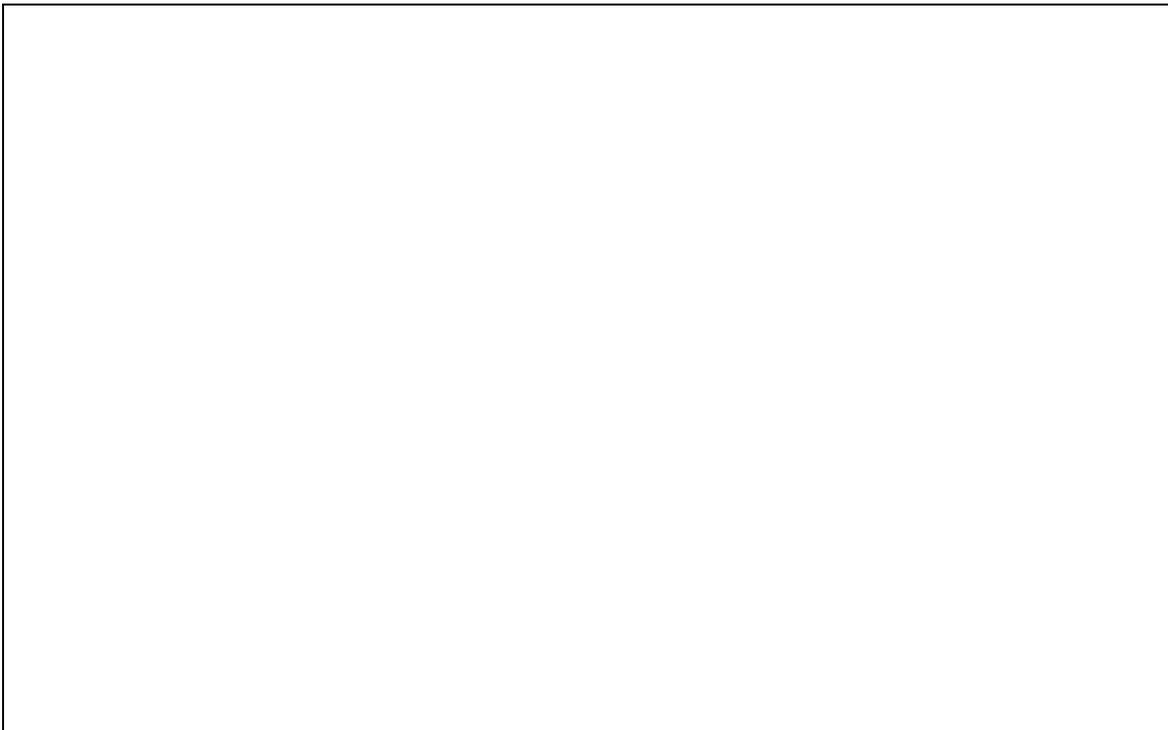
※基礎圧150mm以上が確認できるもの。



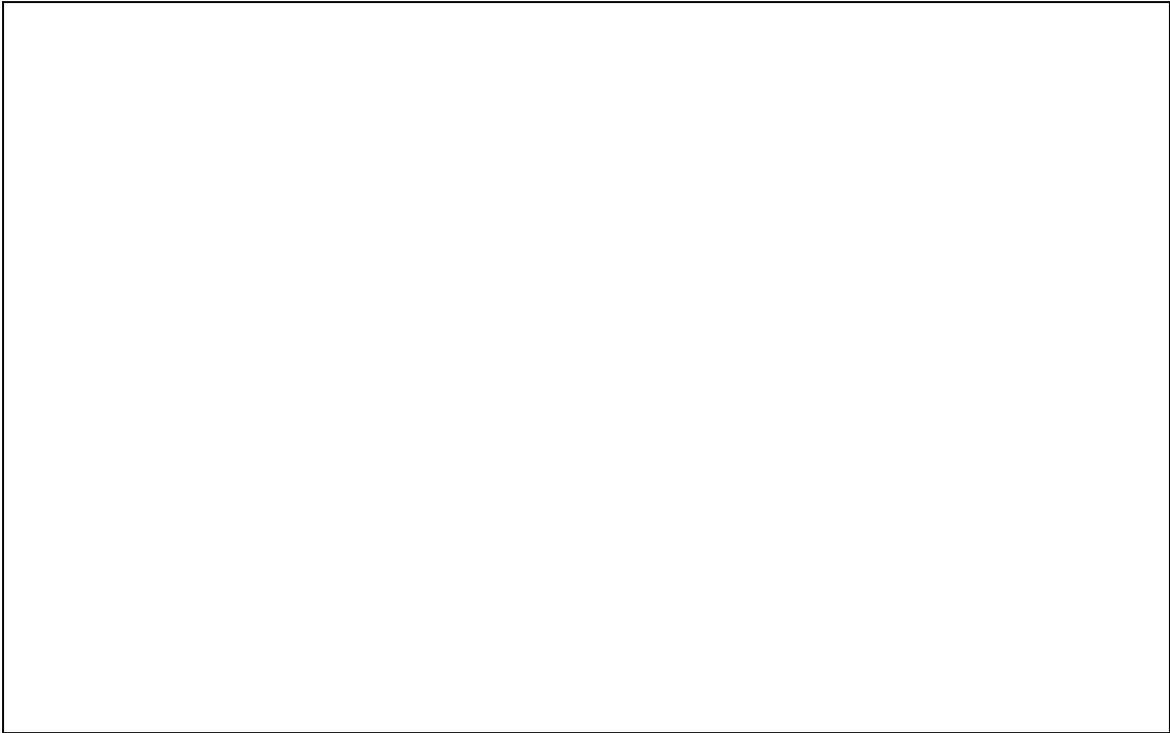
写真（4） 配筋（ピッチがわかるようにスケールをいれること）

※型枠設置後、全施設が確認できるもの。

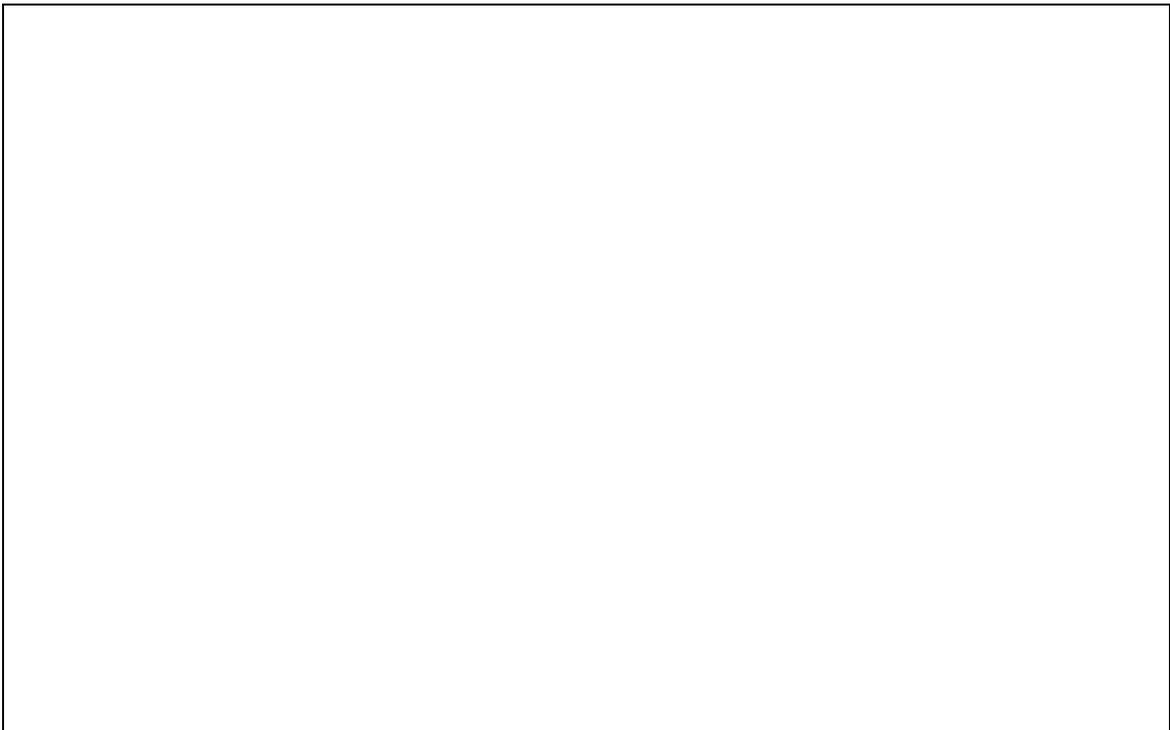
※スペンサー設置が確認できるもの。



写真（5）コンクリート基礎（深さがわかるようにスケールを入れること）
※基礎コンクリート厚100mm以上が確認できるもの。
※基礎コンクリート打設中であること。

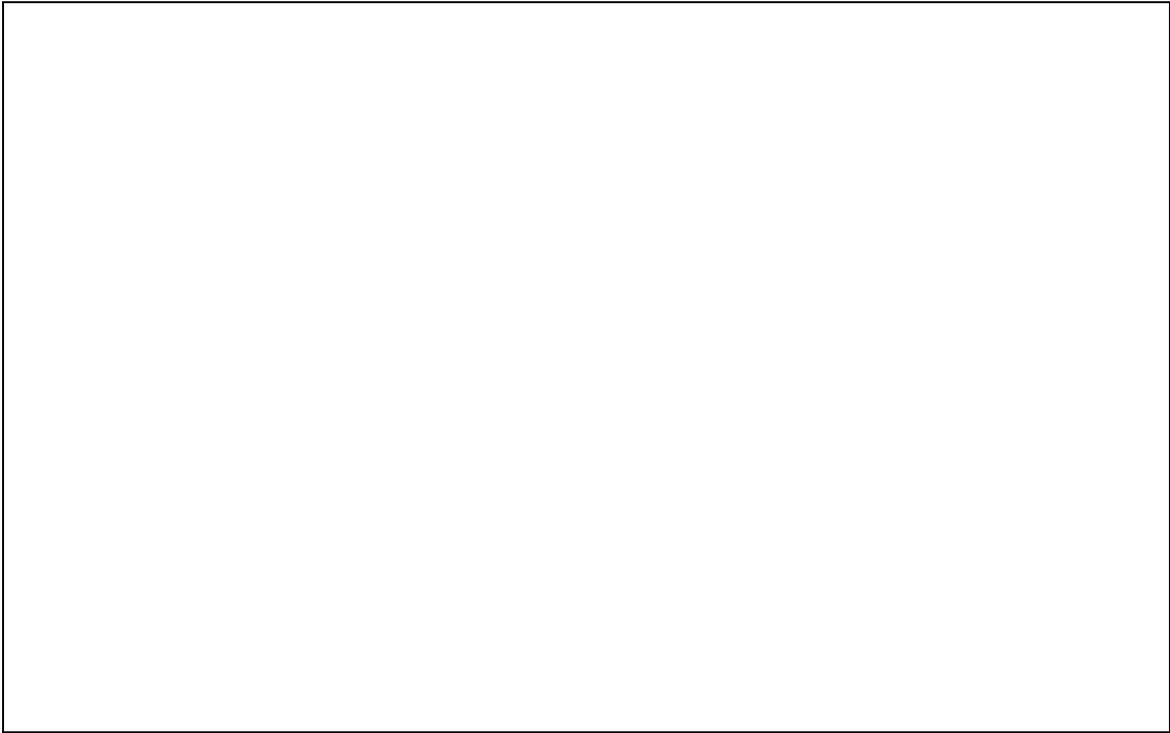


写真（6）浄化槽本体
※機械吊りしていることが確認できるもの（搬入車が写っていること）



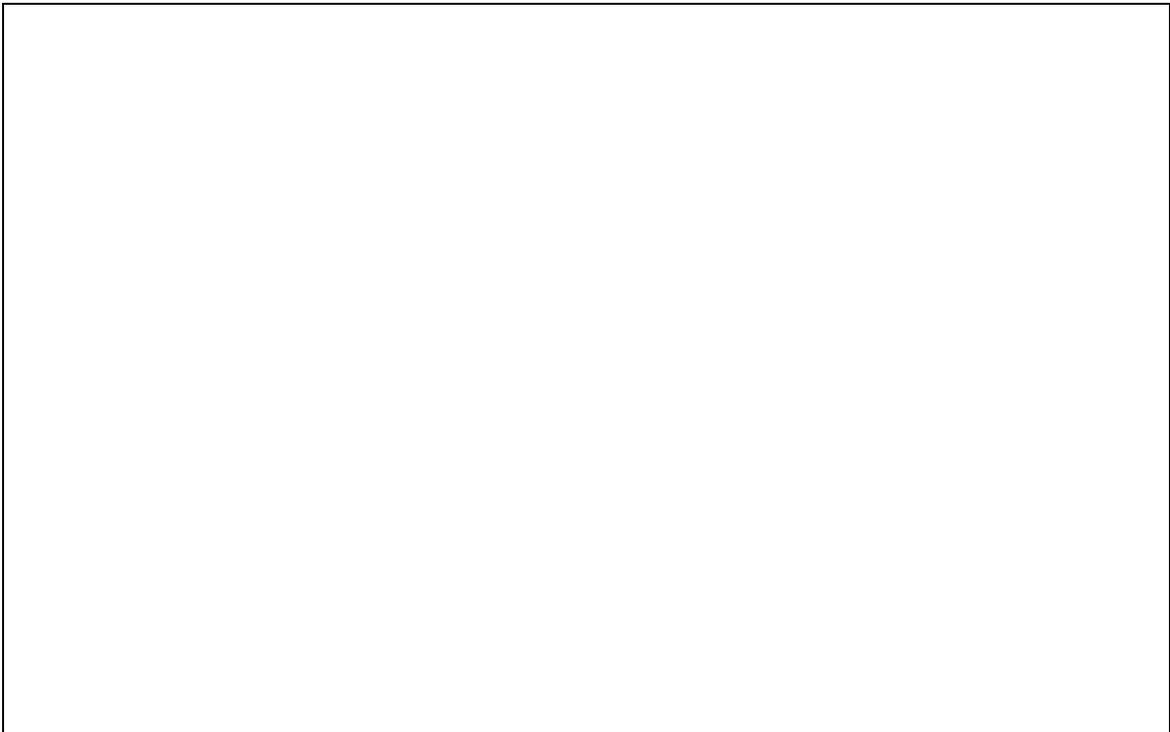
写真（7）据付（水平器、ホースとともに写した写真）

※浄化槽設備士が水張り水平を確認していること。



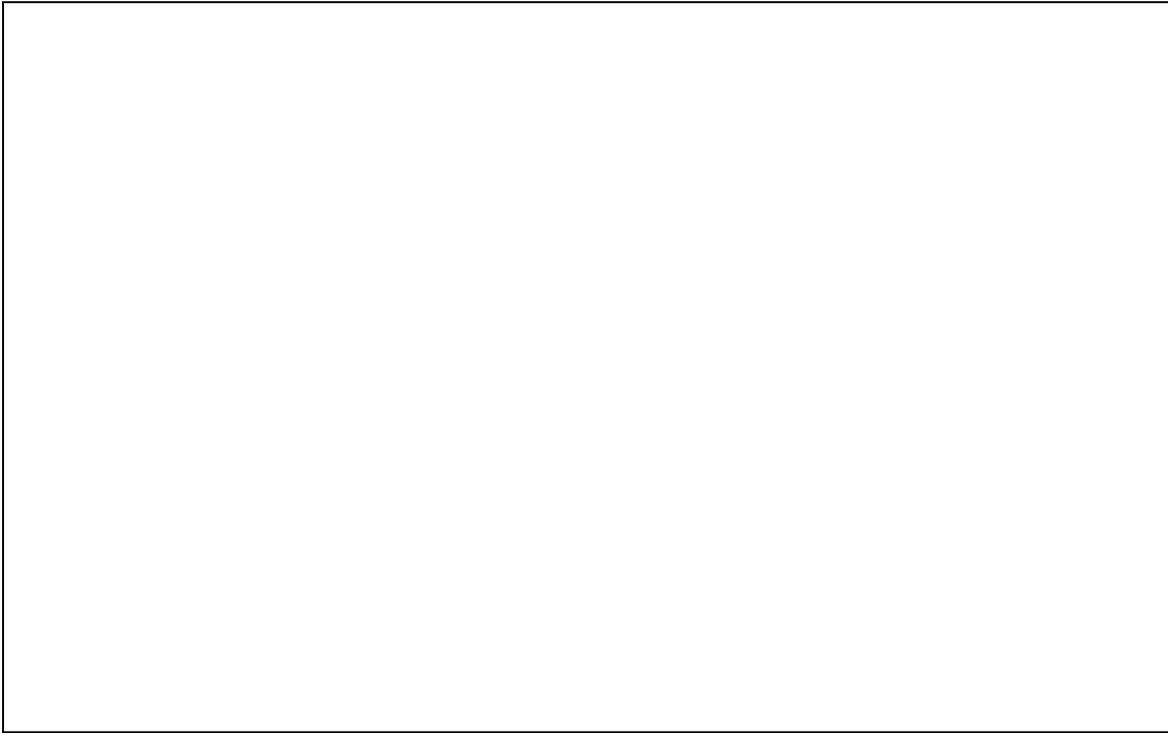
写真（8）埋戻し、中段

※埋戻し材料が確認でき突き固め及び水締めをしていること。



写真（9）埋戻し完了

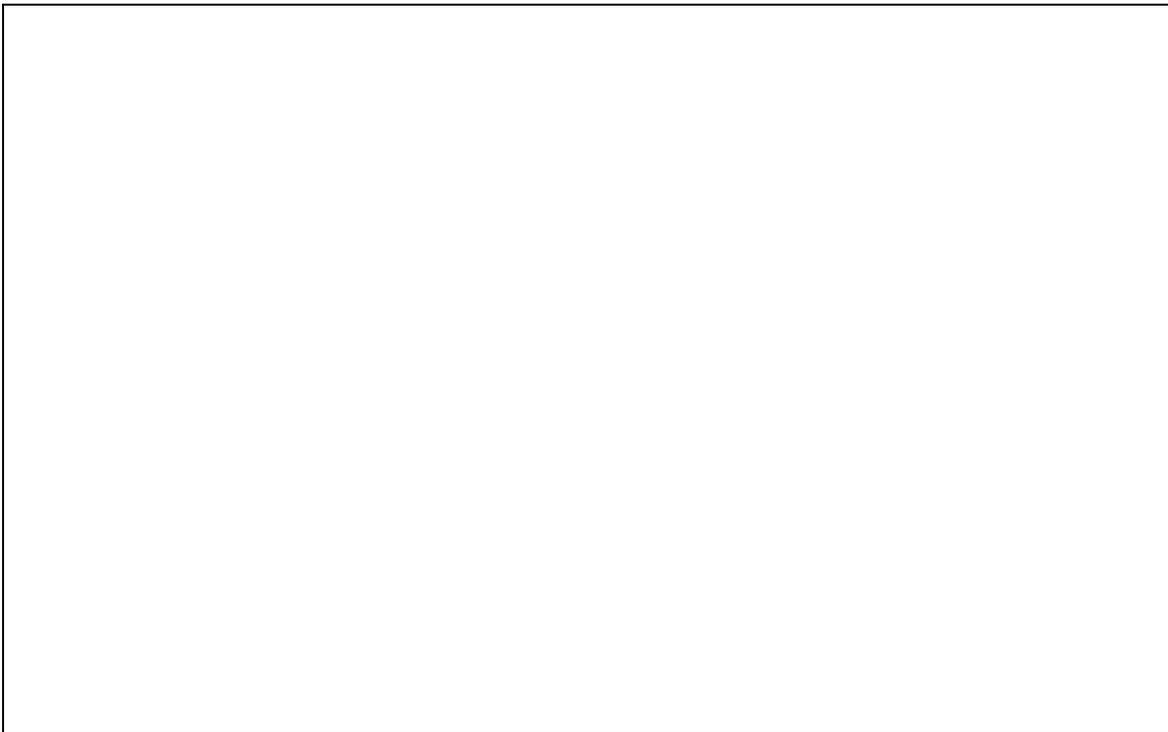
※埋設の状況が全景的に把握できるもの。



写真（10）上部スラブ筋状況

※全施設が確認できるもの。

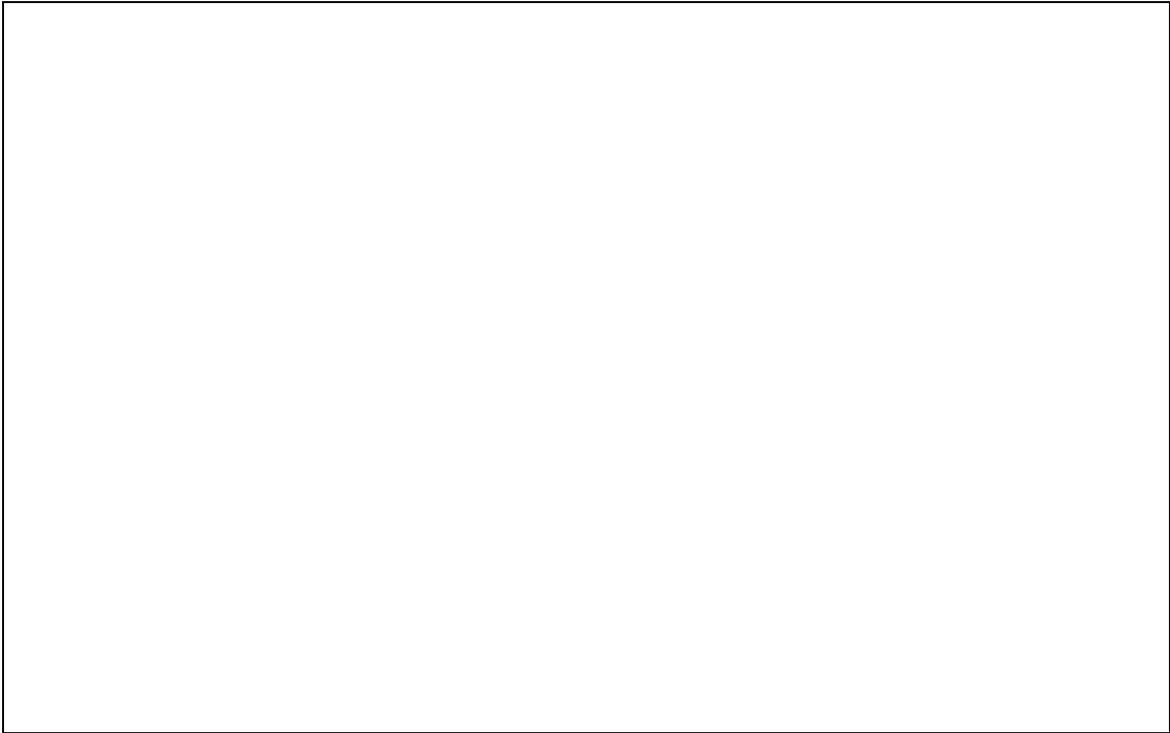
※スペンサー設置が確認できるもの。



写真（11）上部コンクリート打破

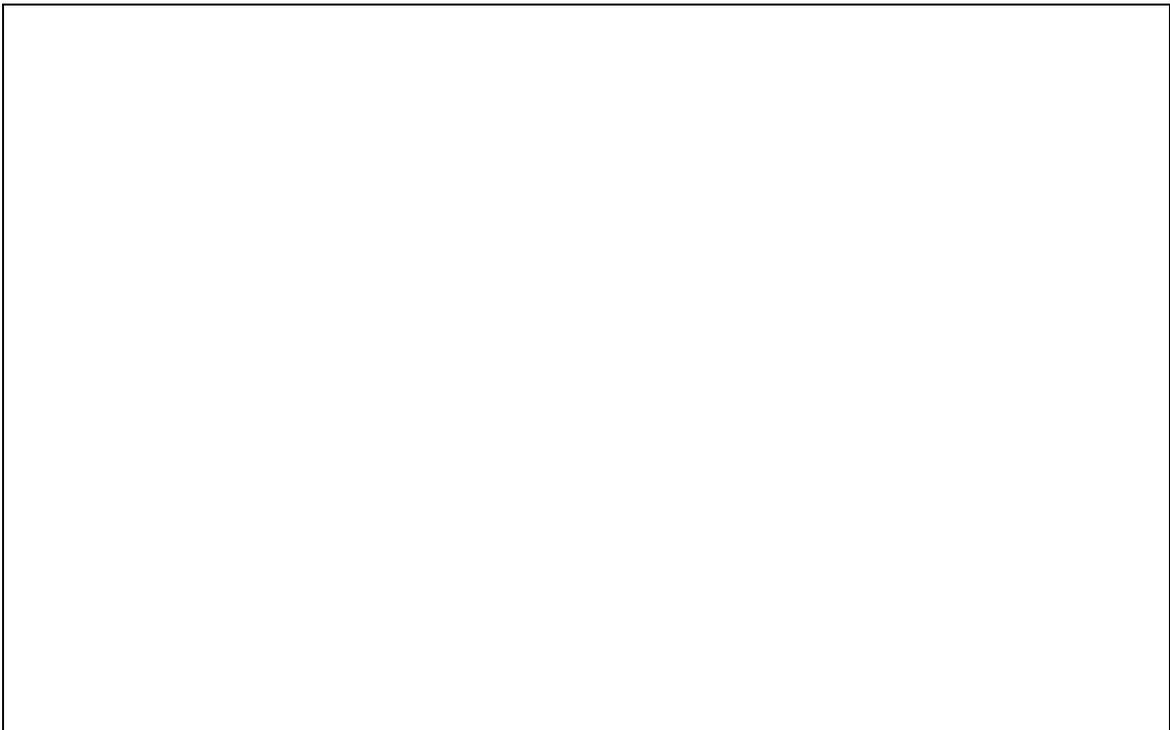
※全施設が確認できるもの。

※スラブ厚が確認できるもの。



写真（12）かさ上げ状況

※バルブの上端からマンホール蓋までにスケールをあてて写した
写真。



写真（13）流入部分の柵設置及び配管状況

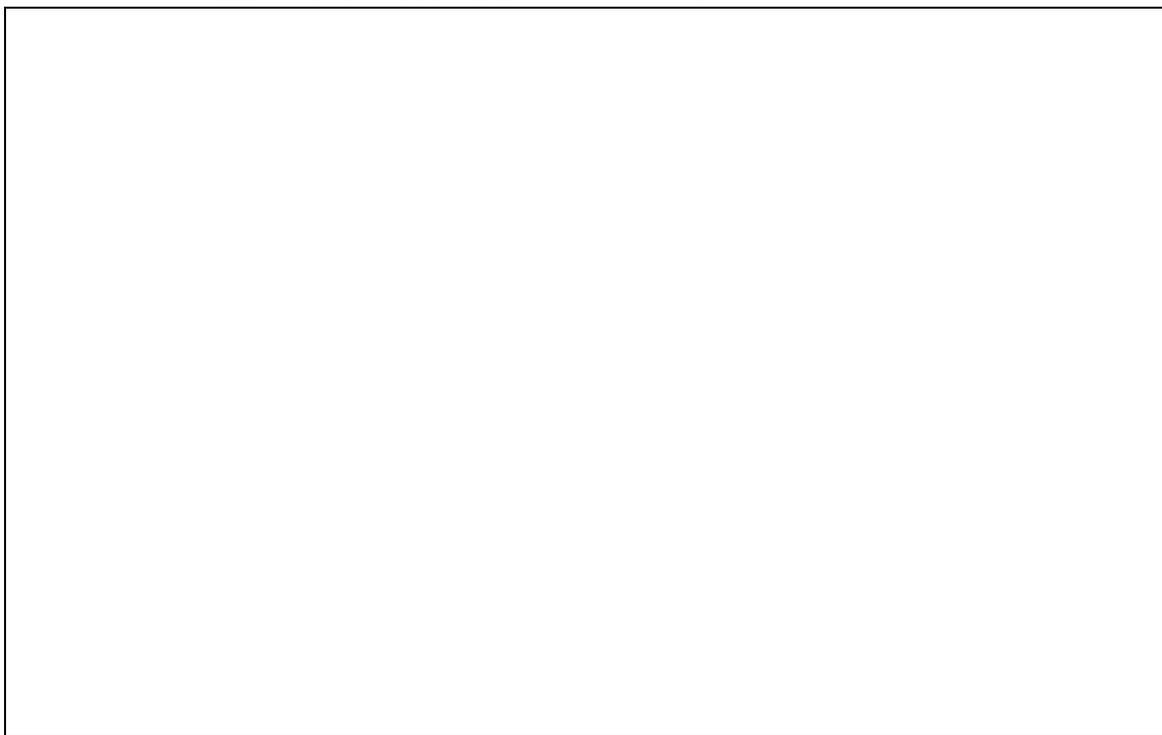
※埋め戻し前の写真

※インバート柵は内径が15cm以上の丸形または角形とすること。



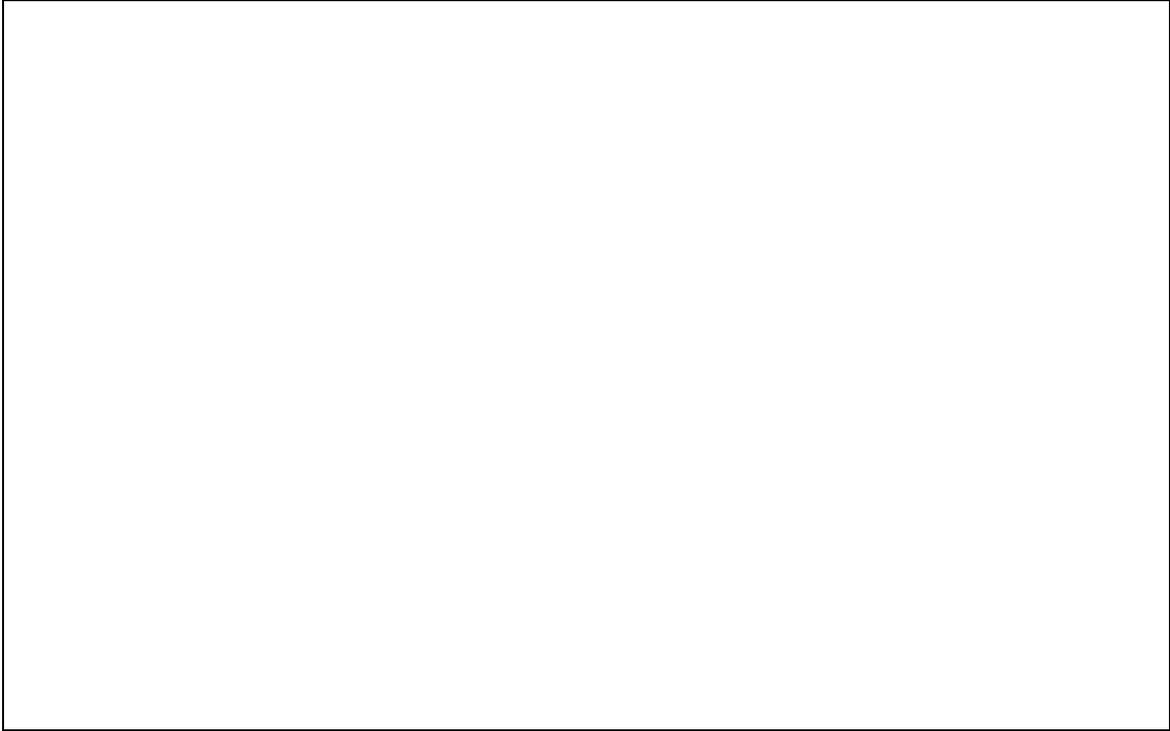
写真（14）排水設備

※柵設置状況全景が確認できること。



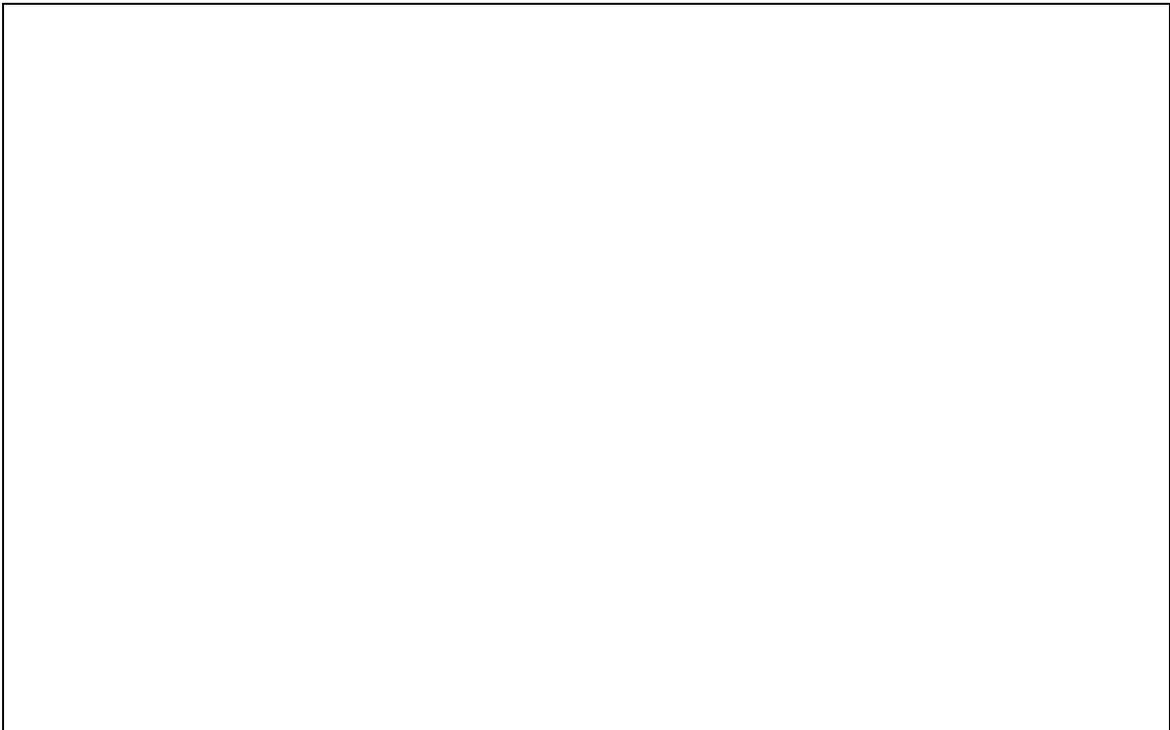
写真（15）ブロワー設置状況

※設置工事（アース）が確認できること。



写真（16）竣工写真（浄化槽設備士が入っていること）

※柵設置状況、浄化槽設置完了が明確なこと。



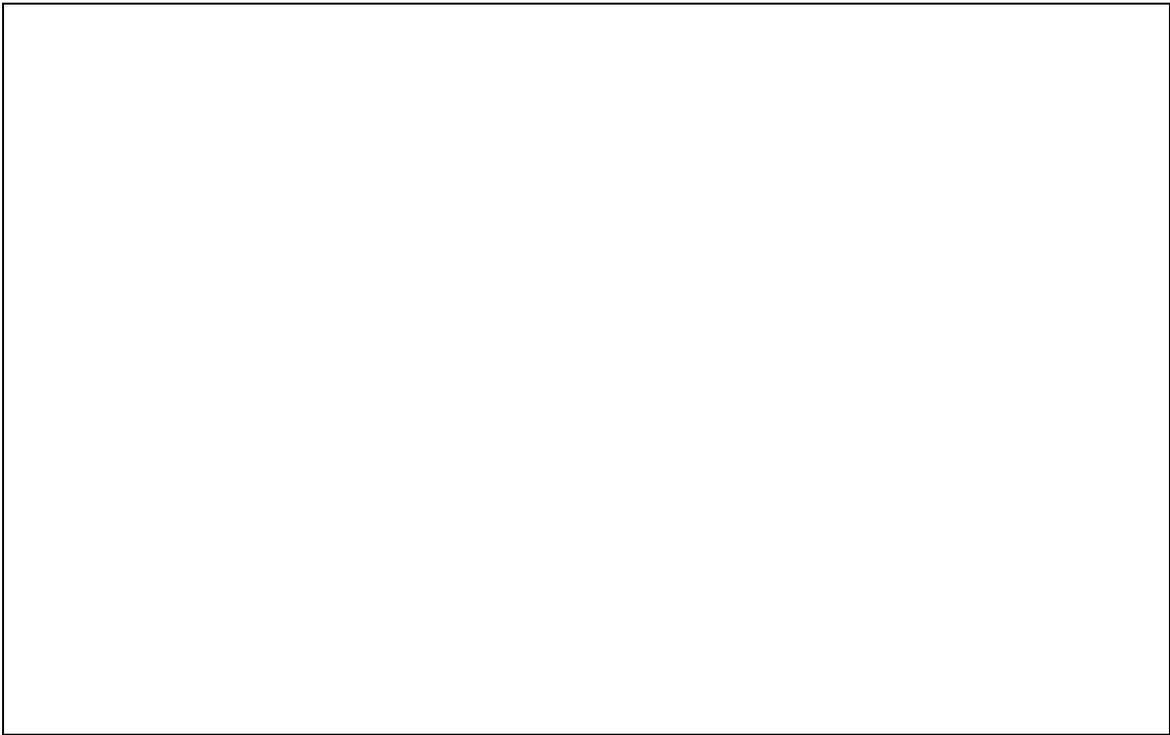
工 事 写 真 集

現 場 名 _____

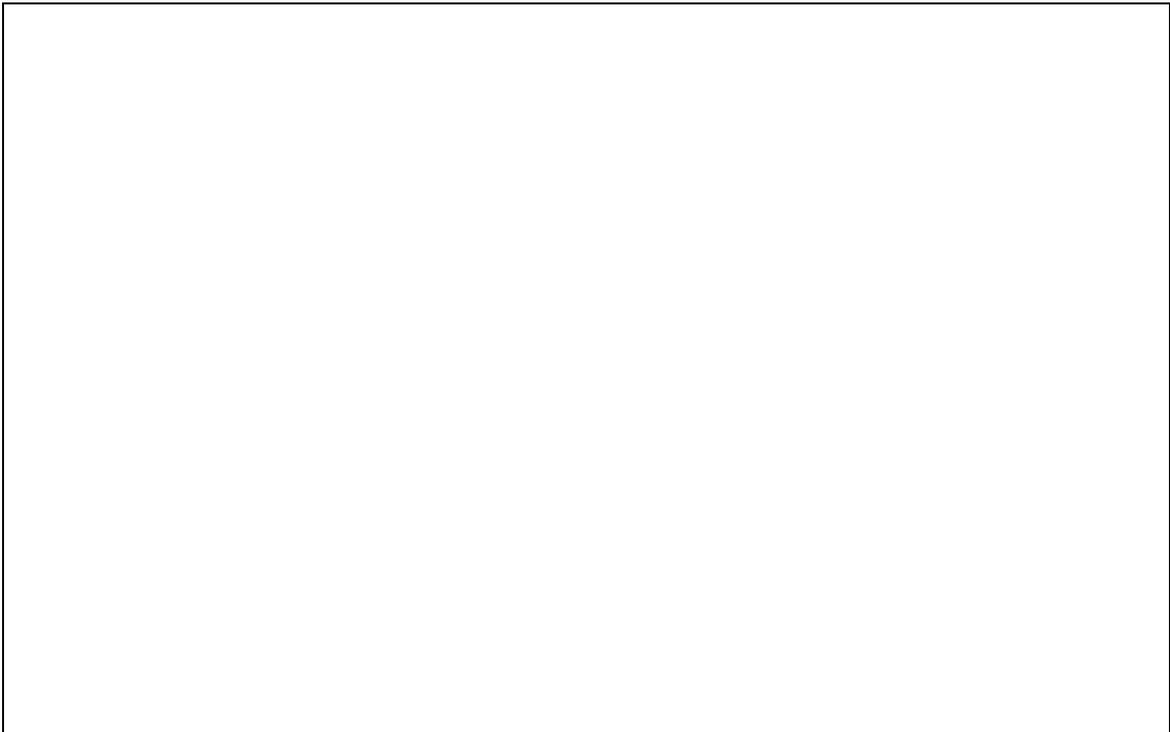
撤 去 箇 所 _____

事業完了年月日 _____

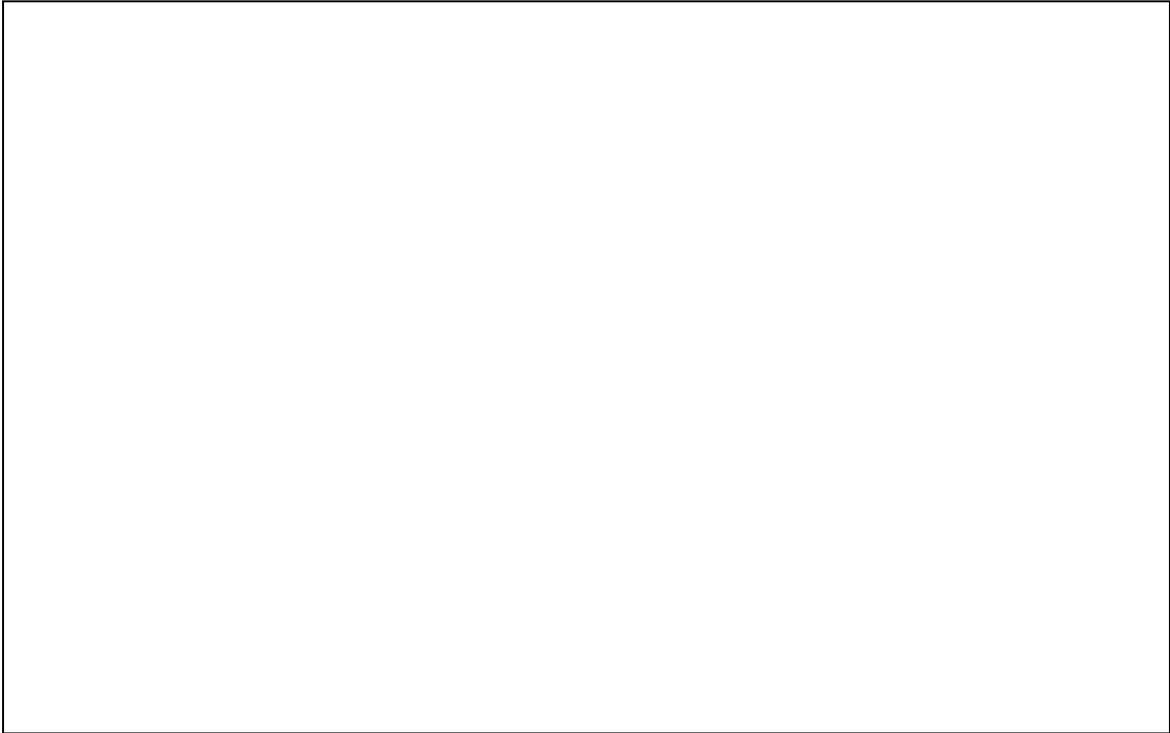
写真（1）着工前（既存単独処理浄化槽又はくみ取り便槽の位置及び全景が把握できるもの。）



写真（2）掘削状況（機械等で掘削や撤去、解体している状況が把握できるもの。）



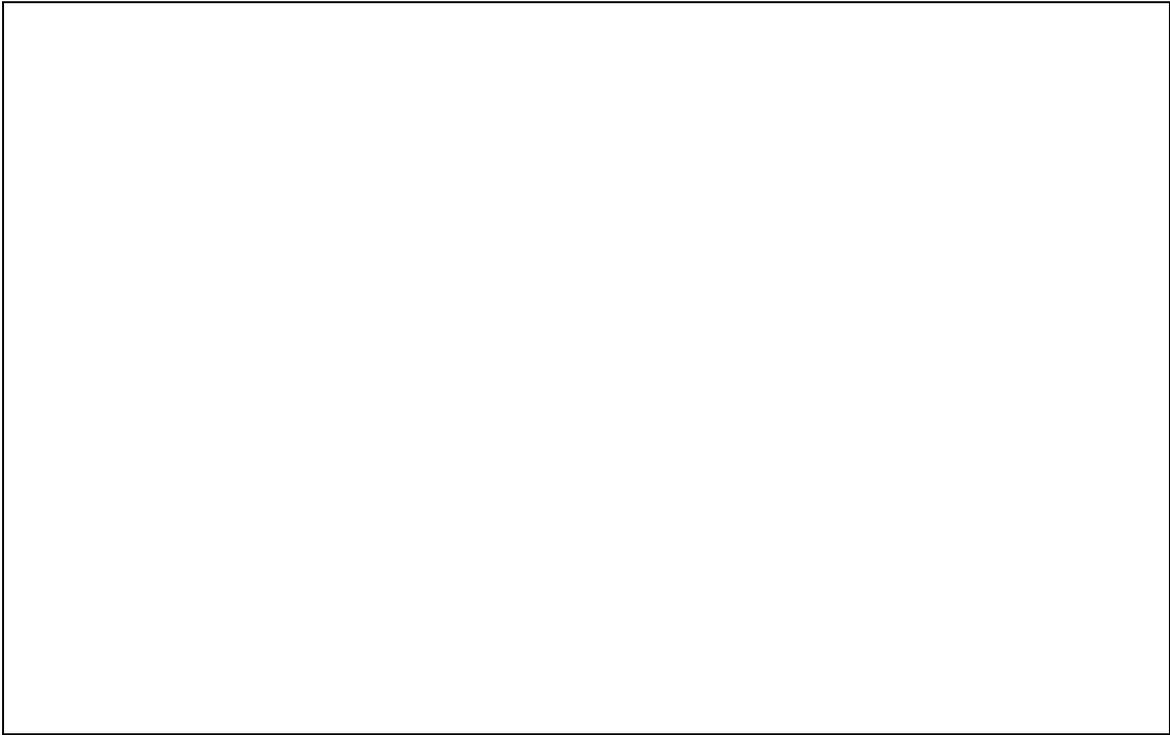
写真（3）撤去完了（撤去後、埋め戻し前の全景の状況が把握できるもの。）



写真（4）撤去物（撤去した単独処理浄化槽やコンクリート殻を撮影する。）



写真（5）搬出状況（撤去物を乗せた車両の写真を撮影する。車両に記載されている運搬車の許可番号等が確認できるように撮影すること。）



工 事 写 真 集

現 場 名 _____

設 置 箇 所 _____

事業完了年月日 _____

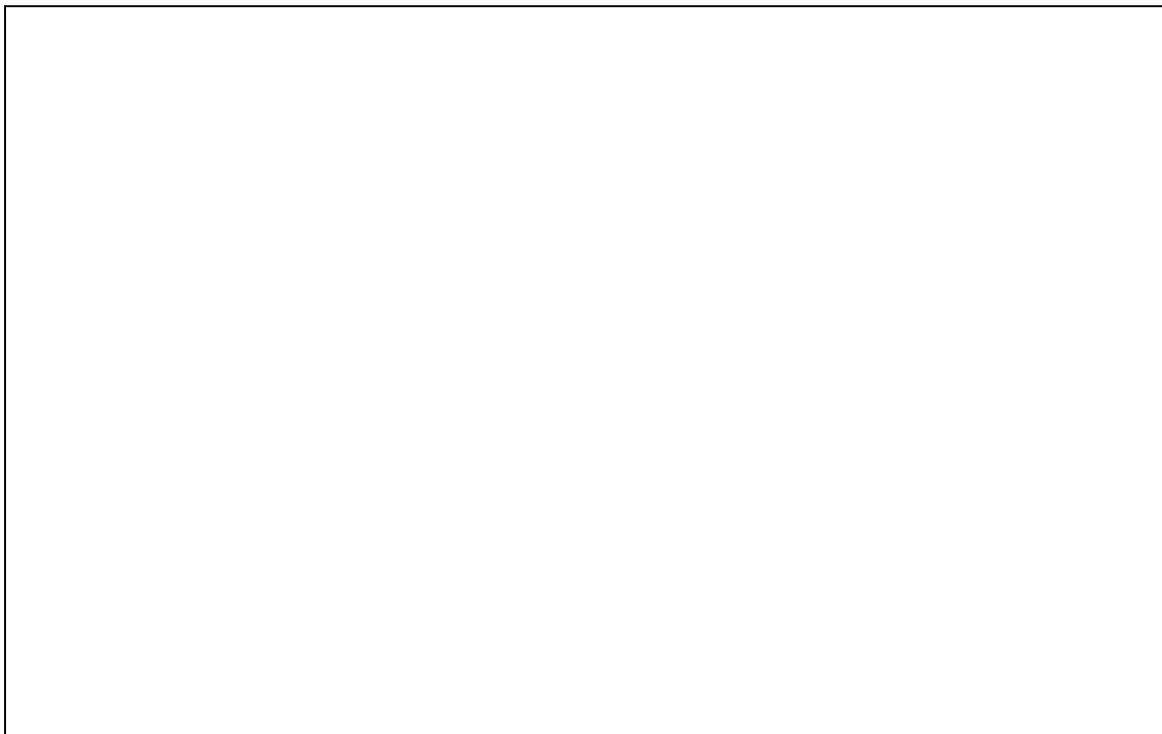
写真（１）着工前（全景が把握できるもの。）



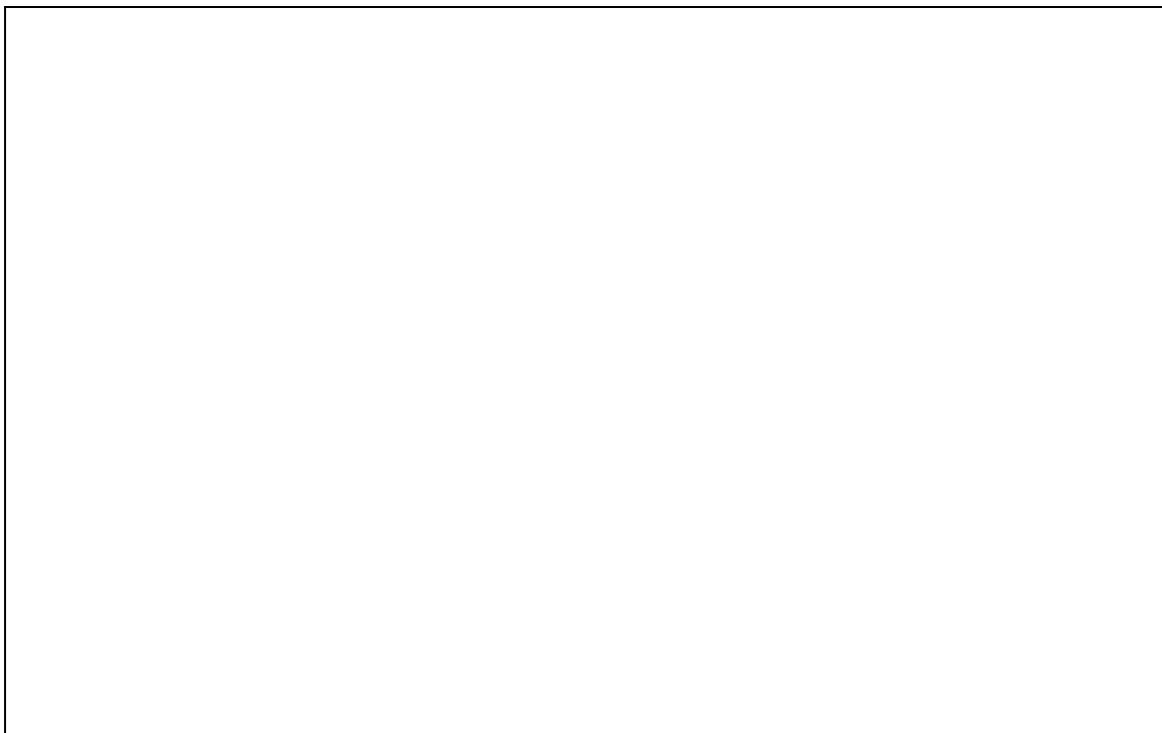
写真（２）工事状況（流入から放流までの設置したすべての排水柵を撮影すること。）



写真（3）竣工写真（配管工事後、埋め戻す前に全景が把握できるように撮影すること。）



写真（4）放流先（放流先の状況が分かるもの。）



写真（5）工事完了（宅内配管の周辺の状況が分かるように全景を撮影する。）

